

2 機械の利用計画（集積に係る機械の種類毎に作成）

（目標年度：平成32年度）

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目標 年度に利用 予定の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械の 地区受益面 積	備考
			規格・能力 (PS)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)		
コンバイン	既 存	現在個人で所有し ている機械	2条	10	10	10	3.1			3.1	中古販売 台 廃棄 台
			3条								
			4条								
		現在組織で所有し ている機械	4条	2	2	2	27.4			21.7	
						28.4			28.4		
	本事業で導入する機械										
合 計					12	12	30.5	0	0.0	24.8	
田植機	既 存	現在個人で所有し ている機械	4条	22	22	22	7.4			7.4	中古販売 台 廃棄 台
			5条	1	1	1	1.0			1.0	
		現在組織で所有し ている機械	6条	1	1	1	22.1			16.4	
						23.1			23.1		
	本事業で導入する機械										
合 計					24	24	30.5	0	0.0	24.8	
トラクター	既 存	現在個人で所有し ている機械	PS18以下	19	19	19	4.4			4.4	中古販売 台 現有機械(44 馬力)は、地 区外の作業 にも充当 (4ha)
			PS18以上	22	22	22	6.2			6.2	
		現任組織で所有し ている機械					10.2			4.5	
			PS44	1	1	1	10.4			10.4	
		本事業で導入する機械		PS45	1	1	1	9.7		9.7	
									10.5		
合 計					43	43	30.5	0	0.0	24.8	
合 計					43	43	31.5	0	0.0	31.5	

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業実施最終年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。(例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。)